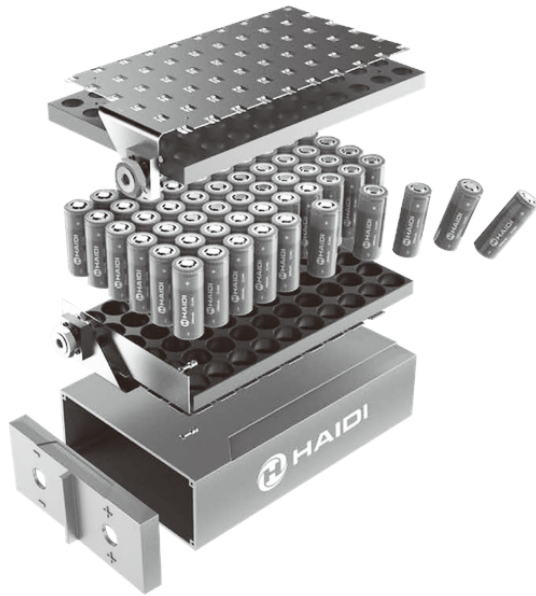


【関西ロボットワールド2026出展】AGV・AMRの稼働率を最大化する！

HAIDIの高性能「リン酸鉄リチウムイオン電池パック」



24時間稼働する物流倉庫や、精密な制御が求められる製造工場。AGV・AMRのポテンシャルを最大限に引き出すのは、信頼性の高いバッテリーです。世界基準の品質を誇る電池メーカー「HAIDI(ハイディ)」が、産業ロボット専用に設計された高効率「リン酸鉄リチウムイオン(LFP)電池パック」をお届けします。



安全性



リサイクル寿命



ハイレート



持続可能性



トレーサビリティ

光アルファクスが国内展開するHAIDI社製のLFP電池パックは、AGV・AMRの稼働率を最大化する次世代の産業用電源として注目を集めている。

最大の強みは、円筒型バッテリーセルの製造からパックの組み上げまでを一貫して手がけている点だ。これにより、用途に合わせた最適な特性のカスタムパックを提供できる。原則として初期開発費が不要なため、極めて高い価格競争力を有しているのも特長だ。現在はカスタム対応に加え、さらなる短期化とコストダウンを目指した標準パックの量産化も進めている。安

全性における優位性も高い。正極材には、熱的安定性に優れ、結晶構造が極めて強固なリン酸鉄を採用しており、熱暴走や発火のリスクを最小限に抑え込んでいる。

さらに、LFP電池は一般的にハイレート(大電流)での充放電が課題とされがちだが、HAIDI社は独自の技術力によってこれを克服。傾斜走行や起動時の急激な負荷に耐える「高出力」を維持しながら、短時間での継ぎ足し充電(機会充電)にも対応し、「24時間止めないロボット運用」を強力にサポートする。また、ニッケルやコバルトなどの希少金属、有害な鉛を含まない高い「持続可能性(環境性能)」を備え、全セルに割り当てられたシリアル番号から生産ラインや原材料を追跡できる厳格な「トレーサビリティ」も確立している。

この革新的な電源ソリューションを体感できる機会として、同社は「関西ロボットワールド2026」(6月25日・26日、インテックス大阪)に出展する。自動化省人化を次のステージへ進めるため、ぜひ光アルファクスへ足を運んでみてはいかがでしょうか。



株式会社 光アルファクス hikari-ax.co.jp



関西ロボットワールド2026

期間：2026年6月25日(木)・26日(金)
会場：インテックス大阪 ブース番号：3-17